天塩町地域おこし協力隊　活動報告 2014(平成 26 年度)

4～5月（役場　協力隊）

長イモ(越冬)の収穫作業

昨年、栽培した長イモは半分は越冬させ春に収穫します。イモ類は低温状態で貯蔵することで旨みが増す場合があります。重機を使い、イモが埋っている場所を掘り返してイモを探すのですが、雪混じりの土の中から見つけるのが大変でした。

砂丘野菜づくりのための「ぼかし」(有機肥料づくり)

有機無農薬での野菜づくり準備として「ぼかし」（有機肥料）づくりを行いました。米糠、魚粉、なたね糟に糖蜜とＥＭ菌を溶かした湯を入れて攪拌機でよく混ぜ、袋に入れ温泉施設のボイラー室で 2 週間ほど発酵させると完成です。出来上がった「ぼかし」は、意外と心地よい香りがします！

長イモ栽培の準備(支柱たて)

長イモを植つけをする前に、伸びてきた弦が巻き付くためのネットを張る支柱たての作業を行いました。このあたりは強風が吹くので地中深くに鉄パイプを埋める必要があります。エンジン付のドリルで穴を掘り、鉄パイプを埋め、ロープを張ってネットを通します。

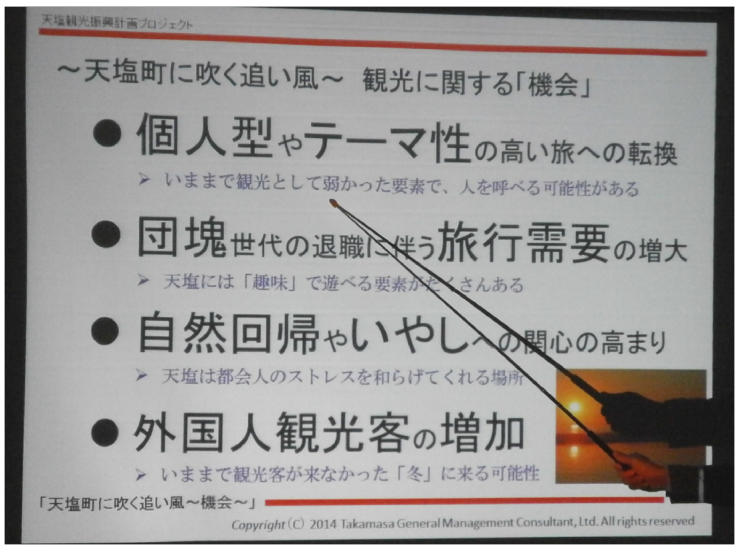
移住体験施設の準備

天塩町では、5 月より移住体験施設「天塩ちょっと暮らし」の運用開始にあたり、完成した施設に設置する家具の組み立てと取り付け作業を行いました。天塩町移住支援の専用ホームページは、http://www.teshiotown.hokkaido.jp/?page_id=5475　になります。

まちづくりファシリテーション講習（職員研修）

現在、天塩町で進行している「天塩かわまちづくり」への行政職員としての意識共有と地域の課題解決と魅力、資源の洗い出しを協働して行うため若手の役場職員と一緒に講習会に参加しました。皆、それぞれ違った視点で天塩町の魅力を表現いたしました。

天塩かわまちづくり検討会（5 月 23 日）



毎月、開催されている「天塩かわまちづくり検討会」も今回で 7 回目となり、本年中の天塩町観光振興計画の作成にあたり、より具体的かつ観光まちづくりを実現していくため「交流」「自然」「食（特産品）」「歴史」の 4 分野のチームに分かれフィールドワークと議論をすすめていくことになりました。協力隊も各チームに加わり、主体的に関わっていきます。

オロロンサマーキャンペーン(5/17～18)札幌地下歩行空間

留萌振興局主催の「2014 オロロンサマーキャンペーン」（札幌地下歩行空間）に出展し、天塩町のＰＲを行ってきました。
留萌管内各市町村の「ゆるキャラ」が勢揃い、そんな中で、「てしお仮面」は、子供たちに大人気でした。

グルメ＆クラフト王国HOKKAIDO(さっぽろ東急百貨店)5/29～6/4

天塩町の物産品として「冷凍しじみ」「ChuChu プリン」「しじみラーメン」「べこちちチーズ」「てしおキムチ」などを PR しながら販売を行いました。普段、札幌では購入できないものがほとんどなので、この機会に足を運んでいただきお買い上げいただいた方に感謝いたします。

4～5月（スポーツセンター　協力隊）

（4 月）

女性開放事業

今年も女性開放事業がスタートしました。毎週月曜日と金曜日にアリーナを開放してミニバレーやバドミントンなどをしています。
その他トレーニング室やプールは曜日に関係なくいつでも利用できるので
これから健康づくりや運動を始めようと思っている方、お気軽にご参加ください。

シルバー開放事業

いつまでもイキイキとした健康で丈夫な体づくりを目的に、今年度から 65 歳以上の男性を対象としたシルバー開放事業がスタートし、
いつでも気軽にスポーツセンターを利用できるようになりました。健康に関する運動教室等の実施を随時計画していますので、
やってみたい運動等あれば、お気軽にお問い合わせください。

こがら児童クラブ

3 日間、こがらに来ている子供達と一緒に遊びました。
遊びながらスポーツや運動の楽しさを知ってもらい、同時に子供の時期に身に着けておきたい「敏しょう性」や「運動神経」
を養うコーディネーショントレーニングという運動も取り入れました。
トレーニングといってもキツイ運動ではなく、楽しみながらそれぞれ必要な能力を養っていくというもので、
子供達は元気に楽しく汗を流していました。その他にチーム対抗のゲームやドッジビーなどを行いました。
ただスポーツを楽しむだけでもいいんですが、今回グループをつくりその中でどうやって攻めたり守ったりするのかも
自分たちで考えながらやるようにと言うと、真剣にグループ内で話し合う姿もあり、協調性やチームで必要な連携など、
子供達なりに何かを感じ取れていてくれたらうれしいです。

(5 月)

町民プールの開設準備

7 月にオープンする町民プールの開設準備をしました。
プールコートに被せていたブルーシートを洗い、撤去。プールにはすでにビニールの屋根が取り付けられていたので室内は灼熱。
汗だくの中での作業でした。体中に流れ落ちる大量の汗のおかげでより一層「たくさん仕事したな」という気持ちにさせてくれます。
満足感と達成感は半端なかったです。